研究 概要

ツイートの感情極性を利用したテレビ視聴傾向の評価手法

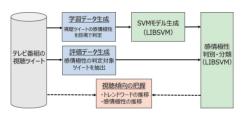




キーワード ソーシャルメディア/ツイート/感情極性/機械学習/視聴率

テレビ番組や映画を視聴しながら実況や感想をツイートする視聴者が増えている。この視聴ツイートをリアルタイムに取得することで、視聴者が反応している役者やシーンなどを番組中に把握することが可能である。この視聴傾向を高精度で得るためには、視聴ツイートからノイズツイートを除去し、視聴ツイート(視聴者)の感情的推移をうまく把握する必要がある。

ハッシュタグで取得した過去の 視聴ツイートからノイズツイート を除去し、ポジティブなツイートとネガティブなツイートを目視 で判定して、SVM学習モデルを 生成する。この学習モデルに基 づいて、リアルタイムに取得した 視聴ツイートの感情極性を自動 的に判定・集計することで、視聴 者の感情極性の推移を把握で きるシステムを開発している。



視聴ツイート感情極性の判別手法

世界の果てまでイッテQ! (2018/11/11 放送のツイート感情極性推移)



視聴ツイート感情極性の評価事例(毎分推移)

くり う後の 展開や メッセージ

テレビ番組の視聴率とツイート数については一定の相関性があることが確認されています。本研究では番組の内容とツイートの感情極性との関連性について、評価指標の開発も含めて検討しています。特定のシーンや役者の演技に対する視聴者の反応傾向を、感情推移の観点から把握して評価できるようなシステムの研究開発を進めます。

研究者 情報



阿部 倫之 教授・工学博士 工学部 情報工学科

所属研究所:情報技術AI研究所

研究李桂却! IDI

 $\label{lem:https://www.kanazawa-it.ac.jp/kyouinroku/a/BCABB.html $$ $$ https://researchmap.jp/abe_n $$$